

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2016年1月21日・No42》

連絡先…森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



北九州と双子の兄弟 山口のこえ・結成集会に120人

1月17日(日)17時から、徳山駅近くの周南市役所仮庁舎で、《「辺野古に土砂を送らせない」山口のこえ》の、結成集会が開かれ、120人が参加しました。

大谷正穂共同代表から結成までの経過報告を、全国連絡協議会の阿部悦子共同代表からは、全国の現状が語られました。

この日の記念講演は、ミスターゲート前と言われている山城博治さんです。ゲート前とは違う優しい語りで、生々しい名護や沖縄の話聞かせてくれました。

北九州からは家族参加も含む8人が参加しました。



挨拶する大谷共同代表。大谷さんは北九州連絡会の世話人でもあります。会場の市役所仮庁舎は、以前デパートだったので、会場の真ん中に柱がありました。



パワーポイントを使ってわかりやすく説明する、阿部悦子さん



笑いあり、涙あり、怒りあり、歌ありの講演は、みんなが興奮しました。

《なぜ双子の兄弟かといふと…》
土砂搬出反対全国連絡協議会に参加する団体は、どこも兄弟のような気がしますが、その中でも山口は特別な存在です。2013年に出た沖縄防衛局の資料によると、山口の向島と黒髪島、そして門司の三つの採石場をひっくるめて「門司地域」となっているからです。本当に嬉しい、結成集会でした。

全国会議の役員会も同時開催 話しても話しても時間が足りない

山口の集会に合わせて、同会館で行われた全国連絡協議会の役員会議。大阪・香川・愛媛・岡山・広島・山口・長崎・熊本・奄美・北九州など、各地から代表が集まりました。12時半からの代表・事務局会議、13時30分から集会直前までの役員会議。結成集会。交流会。そして翌朝7時半からの代表・事務局会議と、寸暇を惜しんで課題を論議しました。内容については、後日お知らせします。なお、役員会議には、北九州連絡協議会からは南川共同代表と八記事務局長(全国連絡協事務局次長)、そして蝶野さんがオブザーバー参加しました。

参加者の感想を寄せてもらいました

《期待通りの講演》

小倉北区 野田恵美

あまり広くない部屋に立ち見が出るほどの盛況で、子ども連れの夫婦や、若者など、多彩な人々の集まり、短時間によくここまで準備されたこと心底嬉しくなった。9条の会や宗教者など。

沖縄の反基地闘争の「顔」の山城博治さんの講演は皆が楽しみで期待通り。辺野古のきれいな海に土砂が持ち込まれる、それを阻止するためゲートで必死に闘っているが、その土砂をもって来る先を知り、基地には使わせない、と言う運動がある。ぜひ連帯して闘いましょう、と。

今、宜野湾市は市長選挙が告示された、岩国も基地を抱える市。爆音や危険を押しつけるために自民党政治は国も地方もお金で事を済ませようとしてきたが、そうは行かなくなった。カネはいらない！作物を作る土地ときれいな空をみんなの手に！ガンバロー！

《逆に励まされ》

門司区 蝶野善夫

山口に新しい風が吹いた。自然を愛し平和を愛する人達が立ち上がった。山口のこえ。私は自らの再雇用裁判に支援してくれる大谷さんを支えられればと参加した。また、病魔と安倍政権と闘う山城さんを励ます気持ちで参加した。でも、二人の挨拶・闘争報告に逆に力をもらった。闘いは諦めず、楽しく、みんなでやるもの。社会の主人公は、辺野古の海と共存する私たちで、アメリカでも日本政府でもない事を確信した。

《ユーモアと人間味》

八幡東区 後藤尚子

辺野古の座り込み運動のつくり方にユーモアと人間味を感じました。怒りも喜びも楽しみも内包するような運動…SEALDs など若い人たちの運動の取り組み方にも通じるのではないかと思います。

《おもしろかった》

八幡東区 井上春猪(小6)

博治さんの話がおもしろかった。機動隊と交渉するとかしないとか、沖縄らしいなあと思った。

《なんと120名》

門司区 南川健一

わたしたち北九州連絡協でともに活動してきた下関市の大谷さんが、山口県内の人々に声をかけて辺野古土砂の山口の会を結成され、わたしも感動しました。50人程度の集会と思っていたら、なんと！120人！北九州とともにこれからもがんばりましょう！

《トイレご遠慮下さい》

小倉北区 八記久美子

山城博治さんの講演で私が一番驚いたのは《宜野湾市の米軍基地の空き地を、米軍の好意で住民用の駐車場として使っているが、車にオスプレイ反対のステッカーを貼っていると貸してくれない。市役所にはトイレの使用をご遠慮下さいと書いてある。役所の駐車場もだめ。理由を聞くと「米軍さんが怒るから」だという》という部分でした。沖縄に基地はいらないという運動をしている人は、国や米軍だけでなく、こんな思いも寄らない斗いを、しかも住民同士でしているのかと、改めてその大変さに、驚いてしまいました。

私は、博治さんの話を、多くの人に聞いてもらいたいと思いました。博治さんに「お願いしたら講演に来てくれるんですか」と聞いたら、「はい、いいですよ」とのことでした。いつか実現させたいですね。



山城ヒロジさん講演の動画を見ることが出来ます。
山城博治 1/17 辺野古ゲート前報告@
「辺野古に土砂を送らせない！山口」IWJ_YAMAGUCHI1 中継
https://www.youtube.com/watch?v=bS_bUutjU2k